

2023年度 関西大学 教育改革実践フォーラム



VUCA時代の 大⇄社接続を考える

卒業生調査をどのように教育改革につなげるか

VUCAや人口減少時代など大学を取り巻く状況が大きく変化する中で、いかに教育の質を保証し、学生の学びと成長を促し、社会へと送り出すか、真剣に考え迅速に動く必要がある。今回のフォーラムでは、卒業生調査を素材としつつ、大学と社会の接続を考える機会としたい。卒業生は大学での経験をどう意味づけ、評価しているのか。そこから大学は何を学び取り、自学の改善に繋げるのか。そして、個人や社会のウェルビーイングを高めるための土台作りとしての大学をどう創造していくのか。これらについて、基調講演による包括的な見地からの示唆、3つの大学による調査結果と実践事例を踏まえて、パネルディスカッションやフロアディスカッションを通じて、参加者のみなさまとしっかりと考える機会としたい。

2024
2.17 (土) 13:00~
12:30 受付開始
関西大学梅田キャンパス 8階

教育改革実践フォーラム KANSAI UNIVERSITY

基調講演

事例報告①～関西学院

事例報告②～横浜国立大学

事例報告③～関西大学



小林 浩氏

リクルート進学総研所長
リクルート「カレッジマネジメント」
編集長



小野 宏氏

学校法人 関西学院
常任理事
総合企画部 部長



藤田 望氏

学校法人 関西学院
総合企画部
(IR担当)



市村 光之氏

横浜国立大学 大学院
教育強化推進センター
副センター長・教授



近藤 亮介

関西大学
教育推進部
特別任用助教



川瀬 友太

関西大学
教学IR室
グループ長補佐

[PROGRAM]

● 総司会: 杉本 仁嗣(関西大学 教学IR室グループ長) ● モデレーター: 山田 剛史(関西大学 教育推進副部長・教授)

13:00~13:05	開会挨拶 岡田 忠克(関西大学 副学長・教育推進部長)	14:40~15:10	事例報告②『入学前から卒業後まで一貫して見通す学生IR～卒業生・就職先調査事例を中心に～』
13:05~13:15	趣旨説明 山田 剛史(関西大学 教育推進副部長・教授)	15:10~15:40	事例報告③『卒業生は大学での経験をどう評価しているのか～関大初の卒業生調査から教育改革の鍵を探る～』
13:15~14:00	基調講演 『社会環境の変化と大学教育への期待 ～高大社接続の視点から考える～』	15:40~15:55	～休憩～ (15分)
14:00~14:10	～休憩～ (10分)	15:55~16:15	フロアディスカッション (20分)
14:10~14:40	事例報告①『在学生・卒業生調査による長期的な教育効果の検証～IRデータを活用した質保証システム構築への挑戦～』	16:15~16:45	パネルディスカッション (30分)
		16:45~16:55	まとめ
		16:55~17:00	閉会挨拶 芝井 敬司(学校法人 関西大学 理事長)

対面ディスカッション形式

ディスカッションを重視するため
オンライン配信は行いません

参加費 無料!

[対象]
大学の教職員 および 一般の方

2/7(水) 申込締切

定員 150名 (定員に達し次第締め切り)
<https://peatix.com/event/3793002>



[申込フォーム]



関西大学教学IRプロジェクト
Kansai University Institutional Research Project

お問合せは事務局へ
✉ irstaff2@ml.kandai.jp